



令和元年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【田名地区】

令和2年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 田名地区防犯協会	青パトを活用した防犯活動事業の強化	犯罪が多様化する中、「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識から、平成18年より青パト防犯パトロールを開始した。現在も約160名のボランティアの協力により原則毎日実施している。	・地区住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防止する。 ・青パト乗務者などのボランティアの担い手を育成する。	・青パト防犯パトロール ・自治会や学校と連携した児童見守り活動 ・防犯キャンペーン ・警察との合同会議の実施 ・青パト乗務者資格講習会の開催 ・重点監視板の設置	R1.9.18	992,425	214,000	214,000
2 あそびラボ相模原	えんぱーく	田名地区内にある田名四ツ谷やよい公園は、利用をめぐって周辺住民と利用者の間においてトラブルが散見されるなど、利用マナーに関する問題が深刻化したため、夜間の利用の在り方やローカルルールを考えるワークショップが開催されている状況である。 また、市においても広報紙に公園の利用マナーに関する記事を掲載するなど、市全体の公園が抱えている重要な行政課題であるとの認識に立っている。	遊びを通じて公園でのマナーを考えてもらうとともに、子供や保護者に地域との関わりを認識してもらう。 地域活動への参加が少ない若者世代を対象とすることで、将来的な地域活動の新たな担い手の発掘・育成に寄与するとともに、地域住民の公園等の公共空間に対する愛着と、正しく活用する意識を醸成し、次世代への継承を図る。 市内の利用マナーに課題のある公園や公共空間を抱える他地域へのノウハウ提供を目指して検討を行う。	日時:令和2年1月19日(日)10時から15時 場所:田名四ツ谷やよい公園 ・子どもや保護者達とごみ拾い、草むしり、遊具の掃除 ・フードコーナーの設置 ・プレーバス、青空図書館の設置 ・近隣住民へのあいさつ	R2.1.14	311,000	311,000	311,000
相模原市自治会連 合会中央区連絡会	中央区振り込め詐欺対策事業 9地区合同事業	高齢者をねらった振り込め詐欺被害が全国的な課題となる中、中央区内でも被害が多発している。平成30年度には、相模原市自治会連合会中央区連絡会として、振り込め詐欺防止ステッカーによる高齢者向けの詐欺対策事業を実施したところだが、令和元年も被害件数は増加しており、危機的な状況にある。最近、警察官や銀行、市役所の職員等に成りすまして、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取る被害も多発していることから、地域の防犯意識の高揚や犯罪を寄せ付けない住環境の創出が求められる。	被害の中心となっている高齢者に向けた啓発だけでなく、詐欺被害防止という目線で周り的高齢者を気にかける地域づくりのため、防犯啓発プレートを作成・掲出し、周知・啓発する。	・防犯啓発プレートの作成 サイズ:縦30cm×横23cm(角)、厚み0.5mm 材質:PVC(白)、PETコート 数量:4,000枚 ・防犯啓発プレートの掲出 自治会員宅など、地区内の見やすい場所に掲出する(掲出場所は各地区の判断によるが、電柱への掲出は決して行わない)。	R2.1.27	1,778,000	1,778,000	1,778,000
						1,303,425	525,000	525,000

9地区合同事業以外の合計額